

◆ コースマップ ◆



◆ エイド一覧 ◆

場 所	距離 (km)	標高 (m)	給水	給食	軽食	トイレ	救護所	関門	協力団体
山中座	0/32.0	67	○	○		○	○(医師)		
ゆーゆー館	1.0	83				○			
① 我谷ダム	5.4	155	○			○(仮設)			加賀商工会議所 女性会、加賀商工会議所
② 九谷ダム	8.4	209	○		○	○			NS 加賀、山中商工会青年部、山中商工会女性部
③ 九谷磁器窯跡	12.5	218	○		○	○		○	山中郵便局、第一交通、加賀市、(公社)加賀青年会議所、山代温泉観光協会
④ 杉の水集会所	16.3	287	○	○		○	○(医師)		山中温泉ひがしたに地区保存会 (公社)加賀青年会議所
県民の森	17.8	318				○			
⑤ 立杉峠頂上	19.1	413	○		○	○(仮設)	○(医師)		(公社)加賀青年会議所、加賀商工会議所青年部、たかうち行政書士事務所
⑥ 大土町分岐点	22.3	132	○			○(仮設)			加賀商工会議所青年部、山中温泉ひがしたに地区保存会
あいおす広場	24.7	110				○			
⑦ 東谷生活改善センター	25.0	102	○		○	○	○	○	加賀市、金沢信用金庫山中支店、金沢信用金庫大聖寺支店
⑧ 菅生谷町地内	26.7	80	○			○(仮設)			北陸銀行山中支店、加賀市倫理法人会
⑨ 東谷地区会館	28.5	65	○		○	○	○(医師)		片山津温泉あすなろ会、片山津温泉観光協会、加賀商工会議所青年部
⑩ 四十九院トンネル	30.0	75	○			○(仮設)			加賀市倫理法人会、(公社)加賀青年会議所

いくつかのエイドでよしもと芸人がランナーを応援してくれています。探してみてください!

◆ コースの見どころ紹介 ◆

～重要伝統的建造物群保存地区 山村集落「加賀東谷」の概要～

「加賀東谷」は、荒谷、今立、大土、杉水の4つの集落で構成されています。この4集落は、江戸時代に大聖寺藩の「奥山方」に属していました。炭役が課されて、藩の御用炭を生産していました。炭役以外にも、焼畑、養蚕、コバヘギなどが行われていました。

明治時代以降は木炭の需要が増して、炭焼きがより盛んに行われるようになり、加賀東谷の経済を支えました。しかし、昭和30年代に石油やガスなどの新たなエネルギーが普及し、炭焼きが廃れるとともに人口は減少していきました。

加賀東谷には、昭和30年代以前に建築された農家や石垣が、周囲の豊かな自然環境とともによく残っています。農家の屋根には赤瓦が葺かれ、煙出しが備えられています。平成23年に「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、現在様々な保存活動が進められています。

今でも受け継がれる山村集落「加賀東谷」の伝統と文化を感じながら走りぬけてください。



あらたに
荒谷



いまだち
今立



おおぶち
大土



すぎのみず
杉水

Kakusenkei Light

温泉街の名所を風情ある灯りで照らす「Kakusenkei Light」

名所あやとりはしと桜公園内が九谷五彩をイメージした色合いで幻想的にライトアップされ、夜のまち歩きがさらに楽しめます。山中温泉の新しいインスタ映えスポットです！

※日没以降、鶴仙溪遊歩道は夜間照明がなく危険なため立ち入らないでください。



〈時間〉日没後～22時45分
〈場所〉あやとりはし、桜公園内
※夜間、鶴仙溪遊歩道は照明がなく危険なため立ち入らないでください。